

新たな履歴書の様式例の作成について

厚生労働省では、これまで公正な採用選考を確保する観点から、一般財団法人日本規格協会が、JIS 規格の解説の様式例において示していた履歴書の様式例の使用を推奨していました。

しかし、同協会が JIS 規格の解説の様式例から履歴書の様式例を削除したため、厚生労働省において新たな履歴書様式の検討が行われました。

今般、厚生労働省履歴書様式が公表されましたので、事業主の皆様におかれましても、採用選考時に使用する履歴書の様式については、本様式例を参考にしつつ、公正な採用選考をお願いいたします。

なお、厚生労働省履歴書様式と、一般財団法人日本規格協会が示していた履歴書様式（JIS 規格様式例）の異なる点については以下のとおりです。

【厚生労働省履歴書様式と JIS 規格様式例の相違点】

1. 性別欄は〔男・女〕の選択ではなく任意記載欄としました。なお、未記載とすることも可能としています。
2. 「通勤時間」「扶養家族数（配偶者を除く）」「配偶者」「配偶者の扶養義務」の各項目は設けないこととしました。

履 歴 書

年 月 日現在

写真をはる位置

写真をはる必要がある場合

1. 縦横
2. 本人単身胸から上
3. 裏面のりづけ

ふりがな 氏 名		※性別
年 月 日生 (満 歳)		
ふりがな 現住所 〒		電話
ふりがな 連絡先 〒 (現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入)		電話

年	月	学 歴・職 歴 (各別にまとめて書く)

※「性別」欄：記載は任意です。未記載とすることも可能です。

年	月	学 歴・職 歴 (各別にまとめて書く)
年	月	免 許・資 格

志望の動機、特技、好きな学科、アピールポイントなど

本人希望記入欄 (特に給料・職種・勤務時間・勤務地・その他についての希望などがあれば記入)